

石巻魚市場の放射性物質への対応

- ①石巻魚市場では毎日セリ前に10～15種の魚介類の放射性物質の簡易サンプリング測定を行っています。
- ②国の基準は100bq/kgですが宮城県では70bq/kg以上で出荷自粛を検討、50bq/kg以上でゲルマニウム測定による精密検査を行い、安全性が確認された魚介類のみをセリにかけています。
※100bq/kgを超えた魚介類は決して流通していません。



①石巻魚市場敷地内に放射性物質測定室があります



②毎日セリ前に10～15種の魚介類がサンプリング測定されます



③可食部分を切り取ります。骨まで食べる魚は骨も。目光など



④測定前の検体



④ミキサーにかけてミンチ状にします



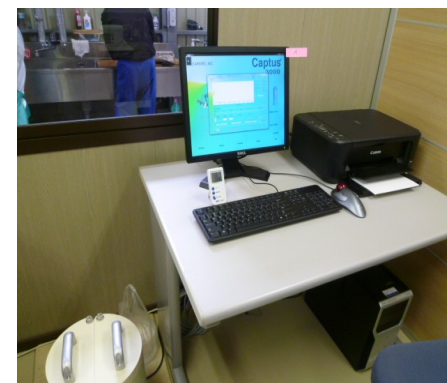
⑤マリネリ容器に約1,000g入れます



⑦マリネリ容器を測定器にビニール袋ごと入れます



⑧待つこと20分程度



⑨測定結果が出ます

測定方法:シンチレーション スペクトロメータ法
使用測定器:米国CAPINTEC社製 CAPTUS-3000W
測定者:石巻市
測定場所:石巻市水産物地方卸売市場(石巻魚市場)

資料作成者
(株)石巻津田水産(津田鮮魚店)
石巻市大街道南5丁目7-51
TEL 0225-96-8536 担当:津田